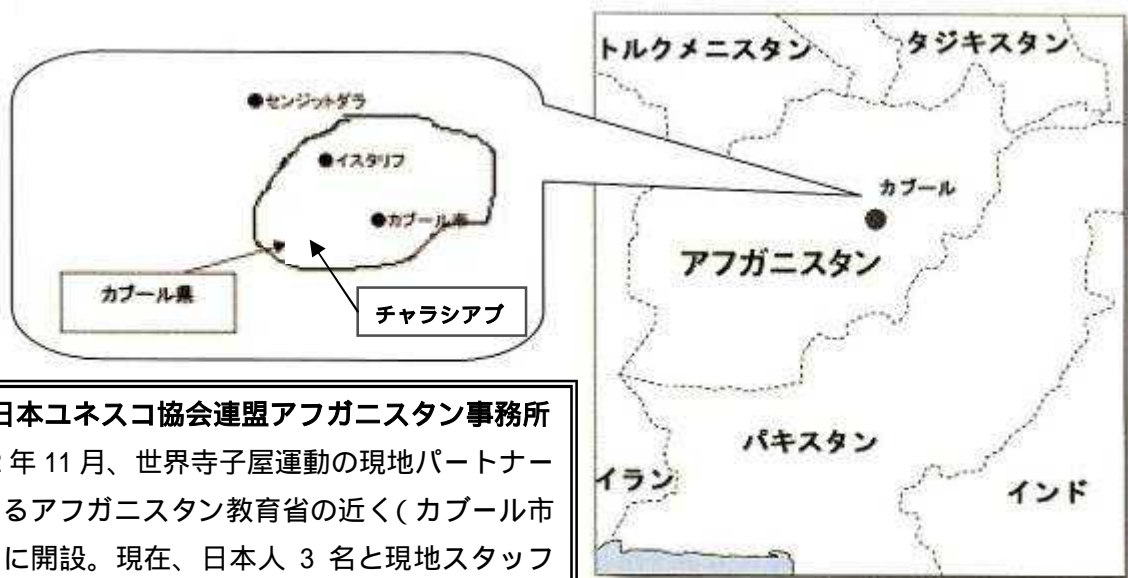


アフガニスタン 教育支援情報



日本ユネスコ協会連盟アフガニスタン事務所
2002年11月、世界寺子屋運動の現地パートナーであるアフガニスタン教育省の近く（カブール市内）に開設。現在、日本人3名と現地スタッフ12名が勤務しています。

チャラシアブ村（カブール県）

待望の図書室が完成

チャラシアブ村では2004年から教育支援活動が始まり、239名の人々が識字者（読み・書き・計算ができる人）になりました。この村の人たちは大変勉強熱心で、識字者になった後も、「自分で本を読んで勉強したい」、「子供にお話を読んであげたい」と願う学習者が多くいます。そこで、村人たちに図書室の場所を探してもらうことを条件に、本や新聞、雑誌などの購入を約束し、早速村人たちは、女性にも通いやすい場所を探し始め、モーニングスターというカナダのNGOが支援する診療所の一室を借りることができました。今では、新聞や女性誌、趣味の本や絵本などが図書室に設置され、寺子屋の学習者だけでなく、地元の人たちが立ち寄る場所になりつつあります。



診療所兼図書室の外観



図書室の内部

過去のアフガニスタン教育支援情報は [こちら](http://www.unesco.jp/afghanistan/topics.htm)
アフガニスタン事務所のホームページは [こちら](http://www.unesco.jp/afghanistan/index.html)

